

ロシアとの関係修復し
北海道はエネルギー基地
になるべきだ

建設的な提言を続ける経済人による街づくり組織「創造と改革」主催の「地域活性化セミナー」が5月29日夜、旭川グランドホテルで行われた。講師は新党大地・真民主代表の鈴木宗男氏で「旭川・上川と日本の未来像」をテー



生かされている

昨年12月6日に仮釈放されるまで1年間、収監されてきました。面会に来てくれた松山千春から「宗男さんがいたならこんな無様な震災対応はしていない。ここは宗男さん、早くでることだ。期待する人は多い」と励まされました。

3月の11日に大震災がありました。それまで、「悪い檢察が事件をつくった、なんで俺がここにいなけ

ればならない」と怒り、
 いっぱいでしたが、命が
 奪われ親子や肉親が引き
 離される無残な震災の映
 像をみて、生きている、
 生かされているありがた
 さが身に染み肩の力が抜
 けたというか、ここから
 早く出てなにがしかをし
 なければならぬと改め
 て強く思いました。生き
 ていればどこかで逆転で
 きる、働ける、毎日が業
 (ぎょう)だと、頑張れ
 ました。

政党を立ち上げようと考
えまして、12月28日に五
人の国会議員を集め新党
を立ち上げることができ
ました。仮釈放の身でな
んだ、反省が足りないの
ではないかとのご批判が
あるのではないかと心配
しましたが、まったくあ
りませんでした。鈴木は
違う、行動力があると、
おかげさまで全国から応
援のメッセージが届いて
います。

大震災で福島原発は爆
発したけれど、原子炉本

体が爆発したんじゃないですよ、そこは皆さん、しっかり頭に入れてほしい。原子炉は止まったんです、制御棒は下りたんです。その後、冷やす体制・バックアップの電源、海水を注入する設備が残っていれば大丈夫だったんですが、津波がくるということを考えていなかった。安全基準は神経使ってやってきたんです。残念だったのはバックアップ体制。波の防護壁があつたら、今言っても仕方がないですが大丈夫だったんです。

脱原発冷静に

だれもが「脱原発」と言っています。しかし皆さん、考えてください。原発ゼロにしろといいますが、全部止めて、あの高熱を下げて廃棄するに何十年もかかるんですよ。間違いなく安全と確認する膨大な時間、その

議論がないのじゃないですか。

原発がなくなれば、電気料は3倍位あがりますよ。冷蔵庫、クーラーなど全部今までのように使いたい、今の生活レベルのままで原発いらないというのは無責任じゃないですか、時間をかけて原発の依存度を下げていくしかないですよ。

風力発電、北海道にもいくつもありますが、どこも赤字でたいへん。風力で産業興せますか、冷静に考えてください。地域や集落の家の電力賄うだけです。安定エネルギーと思つたら大間違い。水力はどうか。たいいていのところはすでにダムは出来ていますよ、これからは小さな規模のダムしかつくれません。建設計画ができててもサンルダムのように自然保護団体のよう、反対運動が起こります。水力も無責任です。太陽

経済人による街づくり組織
創造と改革主催
地域活性化セミナー

鈴木宗男氏講演
「旭川・上川と日本の未来像」

アだと、ロシアとの関係を修復していかなければならない。

サハリンでは、天然ガスも油も掘られているんです。北海道自立のためにもロシアとの関係は急務だと考えています。世界一の資源大国はロシアなんです。

光も自分の家の電力はまかなえると思いますよ、しかしこれで産業を興せますか。

冷静に考えてください。原発がないのにこしたことはない、脱原発と言うのは簡単です。しかし理想だけでは生きていけません。

千^キのロシア

私は、原発に代わるのはガスだと考えています。そのガスをどう確保していくか。だから私はロシ

日本は中東から消費する油の7割を輸入しています。その一割を占めるのがイランですが、たった一割しか入っていないイランですが、西欧との関係悪化のリスク、アナウンス効果で、今年1月から3月までの間にガソリンリッター40円あがってませんか、灯油だって30円もあがった。一割の国の不穏なニュースでわれわれの生活に大きくひびいてくるんですよ。サウジからは3割入ってます。王政が転覆したなら日本の経済もちませんよ。中東が安定しているな

らしい、しかし危ない。
今のロシアは自由と民主、自由経済ですよ、日本と同じ政治体制、経済体制。共産主義のソ連とは違っています。
エリツインもプーチンも北方領土4島は返せないが2つなら返せると言ったんですよ、残り2つは話し合いたと。まず2島返してもらえばよかったですか。

規制緩和で格差

高速バスの事故がおき
ました。タクシー事故も
増えています。何が原因
か分かりますか、規制緩
和ですよ。小泉政権下、
規制緩和を進めるといつ
た。「命にかかわる仕事
は規制緩和したらだめだ」と私は主張しましたが、

規制緩和で格差

高速バスの事故がおき
ました。タクシー事故も
増えていきます。何が原因
か分かりますか、規制緩和
ですよ。小泉政権下、
規制緩和を進めるといつ
た。「命にかかわる仕事
は規制緩和したらだめだ」と私は主張しましたが、
抵抗勢力だといわれました。
た。忘れてはだめですよ、

ばロシアとの関係が
大事です。わずか1
000^キでガスが北
海道にくるんですよ。
稚内でも、旭川でも、
苫小牧でもいいです、
北海道がエネルギー
の集積地になればいい。
ここから東京だ、
関西だ、九州だと送り
出す。エネルギー
マネーで北海道はや
っていいける。食糧自
給率が高いのだから





NAMIKI

医療法人社団

産婦人科・内科

- 診療時間
(月・火・水・金曜日)
AM9:00~PM12:00
PM1:00~PM 7:00
(木・土曜日)
AM9:00~PM12:00
- 休診日/日曜・祝・祭日
- 入院 往診 応需



並木通りクリニック

院長 齋藤豊一

旭川市春光3条7丁目7-1 (啓北中学校向い)

TEL(0166)59-7390 FAX(0166)59-7391

規制緩和され、だれでも参入できるようになり競争が激しくなると、寝ないで働いているから事故が起きる。これは政治の責任なんです。

規制緩和でコンビニが増えて、小さな商店はなくなりたなくなつた。使う人はパート。正職員じゃないから若い人の収入が減って結婚もできない人が増えていきます。一億総中流といわれた日本が格差社会で差別が生まれ、働きたくても働けない社会になってしまった。小泉政治以後、強いものは正義で弱いものは悪だという風潮じゃないですか。今、若い人は人生設計立てられないんですよ。

旭川は大丈夫ですが、お医者さんがいなくて困っている町や村がたくさんある。昔は医局制度があつて、力のある大学の先生があつた町へ向け、ここで働きなさいと張り付

けた。それが臨床研修制度というものができて、自由に研修先を選ぶことができるようになった。すると都会の方が楽です。から田舎に行く人がいなくなつた。人口3万人以下の町が困っている。田舎は負けてしまったんですよ。

議員と給与削減

それから消費税ですが、私は消費税増税に反対です。景気の良いとき、体力のあるときやるものであり、政治には優先順位があり、先に取り組むべきことがあります。

まず、国会議員のおもいきつた定数削減。新党大地発足の時から私は主張していますが、衆議院議員は今の300人から100人削って200人でいい。給与は130万円位もらっていますが、130万円の仕事していませんから、削減して80

万円位でいい。550万円のボーナスもやめるべきです。国は赤字なんですから。赤字経営で民間企業がボーナス出しますか？ 参議院議員は人口100万人に一人、そう新党大地は発足時から主張しています。これで14人は首をきれる。

いずれは消費税増税しなければならぬと私も思っているんですよ。しかし、自分達の権益は守つて国民だけに押し付けることは認められないと言っているんです。国民に負担を強いるのであれば、議員数削減、給与の削減で襟を正す。そこまでやるなら我々も頑張ろう国民も考える、これが力になるんです。

防災予算確保

北海道がよくなれば日本はよくなります。北の大地から元氣のなる日本にしていきたい。今、バ

ッチをつけていませんが、政党代表ですから、公の政党は影響力と発言力を持つていますから、与えられた立場でしっかり責任を果たしていきたいと考えています。

大震災を機に、山、道路、トンネルなどの、国民生活の安心安全につながる整備が進められます。防災事業、ライフライン予算といいますが、その防災予算は面積割にした、そう主張していく考えです。「公共事業を増やせ」と言えばまた鈴木宗男は利権だと言われまから、ここはハイカラにライフライン予算として、面積配分で北海道に厚い仕組みにしたいと思っています。10年くらいやれば自然災害に対応する体制になると思います。皆さんの生活を守る、これが一番大事なことですから。その事業で、働く機会も増えます。



医療法人社団

さとろ 整形外科 胃腸科 医院

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科・外科・胃腸科

理事長 佐藤昌巳 院長 佐藤雅規

訪問リハビリテーション・療養型病床

旭川市東光3条3丁目3番13号

(東光4-3 旭川電気軌道①4条通り利用)

〈労災指定〉

日本整形外科学会認定専門医
日本医師会認定健康スポーツ医
日本整形外科学会認定リウマチ医

(0166)32-6322

診療時間

■平日/9:00~12:30	13:30~18:00
■木曜/9:00~12:30	
■土曜/9:00~12:30	■日曜・祝日/休診

